

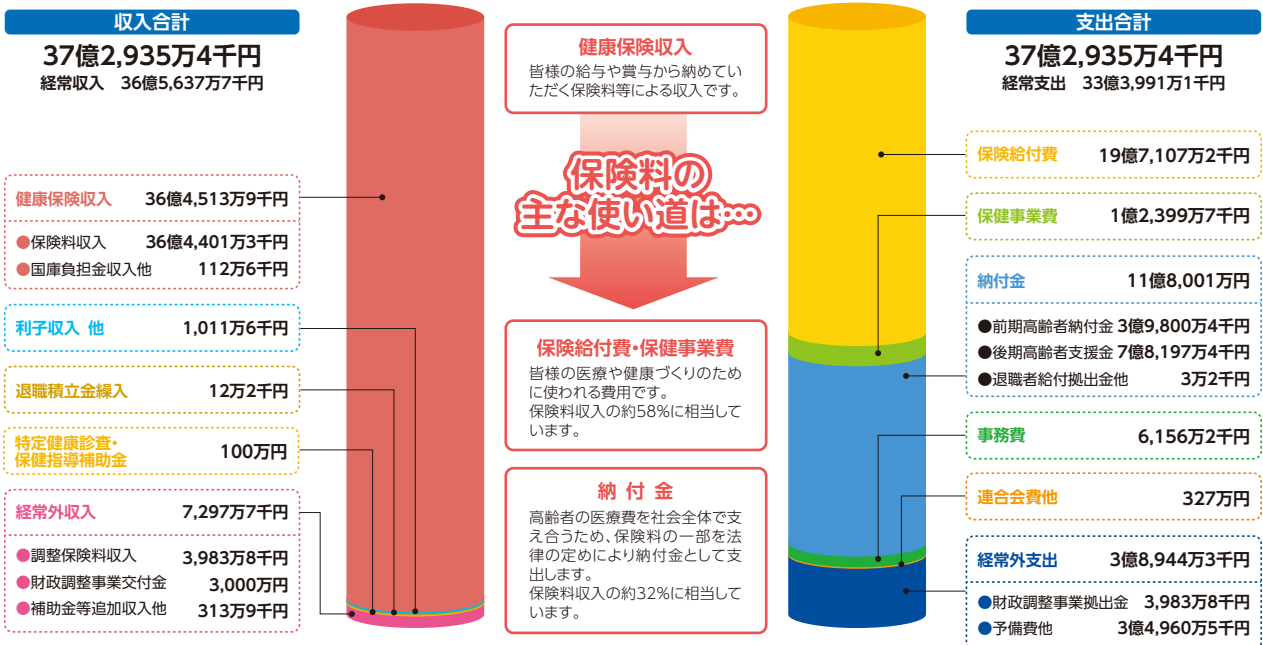
2020年度 予算

健康保険 納付金の大幅な減少により経常収支は黒字の見込み

保険料率は前年度と同率(10%)としました。保険料算出の基礎となる被保険者数と標準賞与額の増加が見込まれるため、保険料収入は約1億5,900万円の増収となる見込みです。

支出では、医療費等に充てられる保険給付費が前年度より約1億8,100万円増の見込みです。納付金は、約6億7,300万円減と大幅な減少が見込まれますが、今後65歳以上の方の医療費が増加すれば、大幅な増加に転じることとなり健保財政を圧迫する大きな要因であることには変わりありません。保健事業においては、皆様の健康づくりを支援するための事業の充実を図るため、約1億2,400万円を計上しました。この結果、経常収支は約3億1,600万円の黒字になる見込みです。

皆様には保健事業を積極にご活用いただき、健康の保持・増進に努めていただくとともに、ジェネリック医薬品の利用、必要のないはしご受診や休日・時間外受診を控えるなど、適正な受診を心掛け、医療費の削減にご協力をお願いいたします。



介護保険

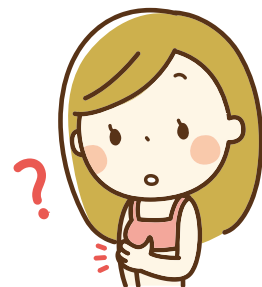
介護保険料率は前年度と同率(1.64%)としました。保険料収入の不足分は積立金からの繰入れを行い、収支の均衡を図ります。

収入		支出	
介護保険収入	4億4,420万7千円	介護納付金	4億5,113万4千円
繰入金	1,000万円	介護保険料還付金	2万1千円
国庫補助金受入	1千円	予備費	305万5千円
雑収入	2千円	合計	4億5,421万円
合計	4億5,421万円		

乳がんは自分で見つけれられる唯一のがん 見過ごさないで! 乳房のしこり

監修：特定非営利活動法人健康経営研究会 理事長 岡田邦夫

30歳代から増えはじめ、40~60歳代の女性に多くみられる乳がん。早期に発見し、適切な治療を行えば完治が望めます。乳がんは自分で早期に見つけることができるがんで、乳房のしこりはその重要な手がかり。そのため、乳房のしこりをチェックし、見過ごさないことが大切です。40歳になったら乳がん検診も受けましょう。



詳しくはWEBで▶

